

犯罪者は24時間いつでもスキを

犯罪者の手口は、ますます巧妙になっています。

しかし、彼らの心理を知り、ちょっとした心がけや工夫で防げる場合もあり、ふだんから意識して地域・家族みんなで防犯に努めましょう。

主婦の大半は、チャイムが鳴ると何の疑いもなくドアを開けています。

迷惑セールスの手口は、弱い立場の人につけ込み、居座りなどの強引な手法で、商品の購入や契約を強要します。



被害にあわないように

- 1 ドアを開ける前に用件を聞き、必要なければ、「いません」と、はっきりと言いましょ。
- 2 万が一、被害・トラブルが発生したら、迷わず警察や消費者センターに相談。

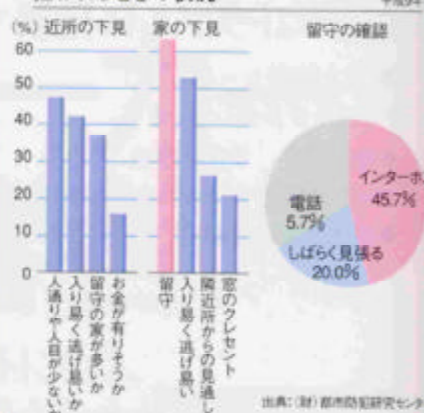
注意 留守時も、ときには危険。外国人の犯罪が増。周囲の強盗に变身することも。



空き巣・ピッキングは下見をします。

空き巣狙いの54%が下見を実施。留守を見計らって、犯罪を実行します。

狙われるときの状況



出勤・登校

洗濯・ゴミ出し



午前8時から10時は、空き巣狙いの多発時間帯。

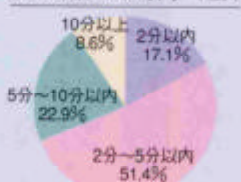
ドアをあける手口は、隠した合鍵を探し、ピッキング、バールでドアをこじあけるなどです。



侵入されないように

- 1 ドアは電気錠や2ロックにする。
- 2 ドアにガードプレートや補助錠を取りつける。

侵入を諦める時間



意外に多い、朝の空き巣。ゴミ捨てや立ち話が危ない。

空き巣ねらいが犯行に要する時間は約5分~10分。施錠忘れなどちょっとした油断を狙っています。

<空き巣ねらい> 侵入方法

